

# 女子ホッケー アジアチャンピオンズトロフィー

日付	2011年9月6日 19:00~20:20		
場所	Yijinhuluo Hockey Stadium, Ordos	天候	晴れ
試合	第2戦	通算結果	日本1勝1敗

Country

RESULT

Country

日本  
JAPAN

Full Time	5	-	0
Half Time	2	-	0

インド  
INDIA

Start	No.	Name	Card
∠	1	浅野祥代(GK)	
∠	2	林なぎさ	
13	3	筑井利江	
16	4	岩尾幸美	
∠	5	中川未由希	
∠	6	村上藍	
∠	8	山本由佳理(C)	
∠	9	三橋亜記	
∠	10	駒澤李佳	
∠	12	柴田あかね	
28	13	阿久津智恵	
∠	14	眞鍋敬子	
13	17	佐藤雅子	
DNP	18	大家涼子(GK)	
∠	19	藤尾香織	
∠	20	小野真由美	
12	22	田中泉樹	
監督	安田善治郎		
UMPIRE	KANG HYUNG YOUNG		

Start	No.	Name	Card
DNP	2	THOKCHOM PINKY DEVI	
17	3	DAHIYA KIRAN	
∠	5	LAKRA ASUNTA	
∠	6	KIRANDEEO KAUR	
DNP	11	SAVITA(GK)	
∠	12	BALI YOGITA(GK)	
∠	14	RITU RINI	
16	15	POONAM RANI	
∠	16	KATARIYA VANDANA	
11	17	DEEPIKA	
∠	18	HANDA JASJEET KAUR	
∠	19	BARLA MUKTA PRAVA	
23	21	YENDALA SOUNDARYA	
16	22	THOKCHOM ANURADHA DEVI	
∠	23	JASPREET KAUR	
∠	24	ANJUM SABA(C)	
∠	25	JOYDEEP LAUR	
∠	28	RANI	
監督	KUMAR CHIDAMBARAM RAJARETHINAM		
UMPIRE	NOR PIZA HASSAN		

Country	Min	Name	Action	Score
JPN	16	山本由佳理	FG	1-0
JPN	21	駒澤李佳	FG	2-0
JPN	43	駒澤李佳	PC	3-0
JPN	52	田中泉樹	FG	4-0
JPN	69	筑井利江	FG	5-0

Country	Min	Name	Action	Score

日本は試合開始からインド陣内へ攻め込み、優勢に進めるが、なかなかサークルに入ることが出来ず得点チャンスを得ることができなかったが、16分に右サイドから中川のセンタリングに山本があわせて先制点をあげる。その後も優勢に試合を進め、21分サークルトップで佐藤からのパスを、駒沢がセンターから決め2点目。前半はほぼ危なげなく終了。後半に入り、立ち上がりは前半同様に優勢に試合を進め、8分この試合3本目のPCを駒沢が右からのタッチシュートを決めて3点目。その後16分に田中が4点目を決めてほぼ試合を決定つけた。しかし、その後は攻め込まれる時間が多くなり決定的なピンチの場面もあったが、GK浅野の攻守により失点を防ぐ。33分、村上の左サイドからの強烈なヒットパスを受けた筑井がサークルトップ中央から豪快に5点目を決めとどめをさす。そのまま5対0で今大会初勝利をあげた。試合開始から優勢に試合を進め、先制点、追加点と常に主導権をとりながらの試合展開であったが、後半の中盤以降、守りに入る時間が多く失点してもおかしくない状況もあったが、GKを中心とした守備陣が粘り強く無失点で試合を終えることが出来、次の試合につながる結果となった。

日本	11	シュート数	6	インド
	4	PC数	1	

次戦(第3戦) 9月8日(木) 15:00 ~ 対韓国

記載責任者:女子コーチ 栢元 亮  
校閲:女子強化本部長 横山秀  
女子監督 安田善治郎